

科目	地域で暮らす人に対する健康支援				
時間数	1単位 15時間	授業方法	講義	授業時期	2年
講師名	①高橋美由紀				
実務経験	①保健師(在宅介護支援センター等)				
ねらい	地域における暮らしを支える地域共生と多職種連携を理解し、地域で健康に暮らすために求められる看護師の役割を考える。また、健康支援に必要な理論を理解する。				
目標	1. 地域・在宅看護が提供する「暮らしを支える看護」をイメージすることができる。 2. 健康支援に必要な理論が理解できる。 3. ライフステージにおける健康課題達成に向けた施策について理解できる。				
授業計画					
回	内容				
1	地域・在宅看護が提供する「暮らしを支える看護」とは何か				
2	暮らしにおける環境の重要性、環境を整える地域・在宅看護の役割				
3	地域に暮らす人々とその家族の多様な健康ニーズと看護の役割				
4	各ライフステージにある人々の特徴とライフステージに応じた看護師の役割				
5	暮らしの中にあるリスクと看護師の役割				
6	災害対策における地域・在宅看護の役割				
7	健康支援に必要な様々な理論				
8	学習のまとめ				
評価方法	学科終講時に行う筆記試験及び平素の学習状況を総合して評価する 60点以上を及第点とする。				
教科書	地域・在宅看護論の基礎:医学書院 4章 地域・在宅看護論の実践:医学書院 7章				